

KITAGIN NEWS RELEASE 2023

2023年12月6日

各位

株式会社 北日本銀行

きたぎんSDGs経営サポートによる「SDGs宣言」策定支援について ～遠藤興業株式会社～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまのSDGsへの取り組みを評価分析し、SDGs経営を支援する「きたぎんSDGs経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうちBasic（基本版）を通じて、遠藤興業株式会社（代表取締役社長 遠藤治興）がSDGs宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業のSDGsの取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	遠藤興業株式会社
所在地	〒986-0856 宮城県石巻市大街道南二丁目9-13
代表者	代表取締役社長 遠藤 治興
業種	建設業

2. 重点項目



3. きたぎんSDGs経営サポートについて

取引先企業さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまのSDGsの取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れとSDGs貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：小瀬川） TEL：019-626-6529

企業概要



遠藤興業株式会社
代表取締役社長 遠藤 治興
(所在地：宮城県石巻市)



当社について

『存在価値のある会社』であり続けるために、
品質、安全、人材育成に挑戦していきます。

お客様のニーズにお応えし続ける企業であるため、品質・安全・人材育成という各分野で継続的な向上を図るための指針を掲げ、全社を挙げて取り組んでいます。また環境対策・社会貢献などにおいても、積極的な活動を行っています。

当社の信頼おける技術を生かし、環境汚染の予防と資源の有効利用で、環境負荷を低減し、環境保全の向上を図り、真実な施工で顧客の要求に応え安全作業に務めます。

更に、法規制などその他の要求事項を遵守し、迅速かつ信念ある行動で企業の継続的改善を行い、地域の人々が安心して暮らせる社会をつくるために住環境の整備やまちづくり、インフラ構築、省エネ、環境保護、則ちSDGsを取組み、地域社会に貢献すると共に信用ある社格を得ることを目指します。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、大気汚染の防止、廃棄物の3Rの推進
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、女性活躍の推進、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	寄付活動、従業員のボランティア支援、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、BCPの策定、業務効率化や生産性の向上

遠藤興業株式会社 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2023年12月6日
遠藤興業株式会社
代表取締役社長 遠藤 治興

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境関連の法令遵守と環境保護に配慮した事業活動に取り組むとともに、環境経営に関する社内浸透を進めます。

▼目標・取り組み内容

- ・社用車の次世代自動車利用促進とアイドリングストップ徹底を図ります。
- ・環境汚染の予防と資源の有効利用による環境への負荷を低減します。
- ・工事排水、コンクリートやアスファルトの適正処理を行います。



従業員の働きがい

ワークライフバランスとダイバーシティの実現によりディーセントワークを意識した経営を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・定期健診と健康啓蒙活動、週休二日実施による社員の健康を保持します。
- ・育休を活用した女性の働きやすい職場環境を目指します。
- ・学習機会の提供により社員の資格取得をサポートします。



地域社会への貢献

地域資源の有効活用と保護を重要課題とし、従業員とともにボランティア活動に取り組めます。

▼目標・取り組み内容

- ・地元行事や被災支援への寄付を行います。
- ・当社及び信和会を通じた地域のボランティア活動に参加します。
- ・建設、インフラ整備工事を通じた街づくりへ貢献します。

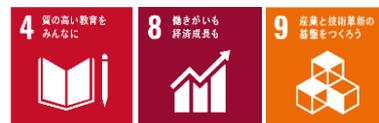


コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス体制を強化し不正ゼロを継続します。

▼目標・取り組み内容

- ・法令順守に基づく健全経営を目指します。
- ・BCPの定期的な見直しと確認を行います。
- ・部署間の連携を目指したDX化の推進を図ります。



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】